

公認会計士 管理 テキスト1 訂正表

平成29年2月21日現在

ページ	場所	誤	正
④-15	補足	<p>外注加工業者 無償支給 当社(工場) 無償なので 材料 部品として納入 材料の無駄遣い されたものに対 有償なので 有償支給 部品として納入 がある可能性 して外注加工 材料の節減意識 されたものに対 して外注加工 がある 部品 を支払う 部品 を支払う</p>	<p>外注加工業者 無償支給 当社(工場) 外注加工業者 有償支給 当社(工場) 無償なので 材料 部品として納入 有償なので 有償支給 部品として納入 材料の無駄遣い されたものに対 材料の節減意識 されたものに対 して外注加工 がある 部品 を支払う 部品 を支払う 材料に関する支 出と納入部品 がある 部品 に関する買掛金 の差額を支払う</p>
⑬-4	—	<p><アローワンスを加えた標準を予算に用いた場合></p> <p>原価標準 800円/個 予定生産量 1万個 実際原価 1,000円/個 実際生産量 1万個</p> <p>↓</p> <p>資金予算(準備資金) (800円/個+200円/個) × 1万個 = 800万円 実際必要資金 1,000円/個 × 1万個 = 1,000万円 資金の不足△200万円</p>	<p><アローワンスを加えた標準を予算に用いた場合></p> <p>原価標準 800円/個 予定生産量 1万個 実際原価 1,000円/個 実際生産量 1万個</p> <p>↓</p> <p>資金予算(準備資金) (800円/個+200円/個) × 1万個 = 1,000万円 実際必要資金 1,000円/個 × 1万個 = 1,000万円 資金の不足△0万円</p>

公認会計士 管理 個別問題集1 訂正表

平成29年2月21日現在

ページ	場所	誤	正
⑥-5	資料4	補助部門費の管理を行う場合には、固定予算を用いることとする。	補助部門費の管理は、 単一基準配賦法の場合には固定予算を、複数基準配賦法の場合には公式変動予算 を用いることとする。

公認会計士 管理 個別問題集2 訂正表

平成29年2月21日現在

ページ	場所	誤	正
⑳-3	問1	全部原価に対するマークアップ率が・・・	全部原価をベースとし、全部原価に対するマークアップ率が・・・
⑳-3	問2	変動製造原価に対するマークアップ率が・・・	変動製造原価をベースとし、変動製造原価に対するマークアップ率が・・・

公認会計士 管理 短答問題集(計算) 訂正表

平成29年6月20日現在

問題	場所	誤	正
⑬-9	解説イ	-8,000,000円 (機械減価償却費)	-8,000,000円 (建物 減価償却費)
⑰-8	解説(2)(3)	事業部Bの外部購入額 240万円	事業部Bの外部購入額 600万円
⑰-8	解説(2)(3)	(2)事業部Bの事業部利益 2,440万円 (3)事業部Bの事業部利益 1,690万円	(2)事業部Bの事業部利益 2,080万円 (3)事業部Bの事業部利益 1,330万円
⑰-8	解説(4)	2,440万円-1,690万円=750万円(利益の減少)	2,080万円-1,330万円=750万円(利益の減少)